

川治温泉のパワースポットを散策しよう!

川治温泉

どうそじん
道祖神めぐり
スタンプラリー

川治温泉のパワースポットを散策して開運お守りをもらおう!

道祖神は路傍の神であり、集落の境や、分岐点などに石碑や石像などによつて祀られてきた神様で、現在では旅や交通安全の神様としても信仰されています。

川治温泉郷には昔から親しまれてきた道祖神がたくさんありますが、川治温泉のキャラクター「かわじい」を作った、栃木県益子町在住の陶壁作家・藤原郁三先生が新たに制作した益子焼の道祖神も、三体設置されています。すでにスタンプ帳に押されている「川治金精神」のスタンプと共に川治温泉街に設置されているスタンプを6つ集めると、最寄りの記念品交換所にてかわいい小判の入った「開運お守り」を差し上げます。川治温泉道祖神めぐりスタートです!!



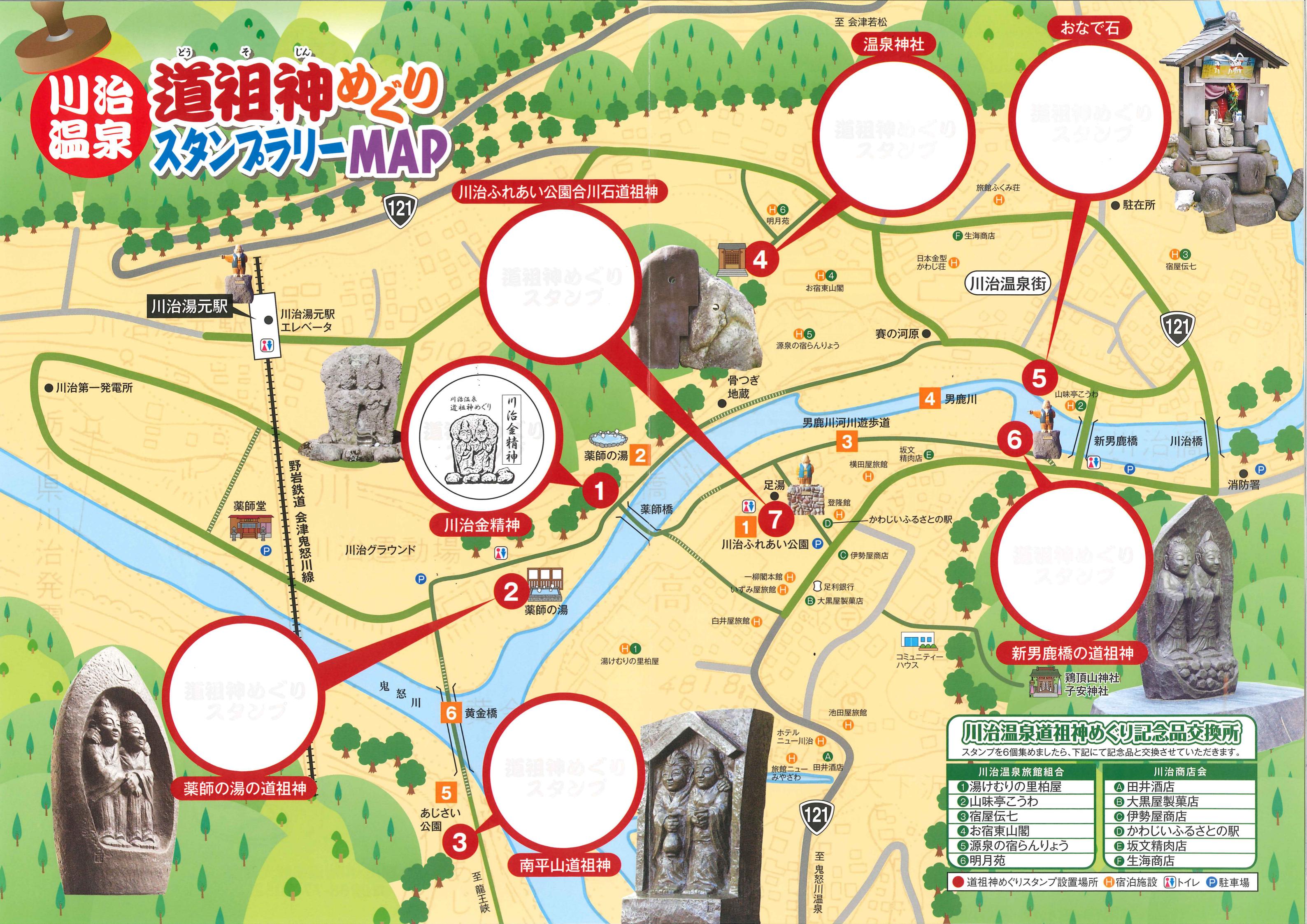
かわじい



鬼怒川・川治温泉観光協会
☎ 0288-77-2052

川沿
温泉

道祖神めぐり スタンプラリーMAP

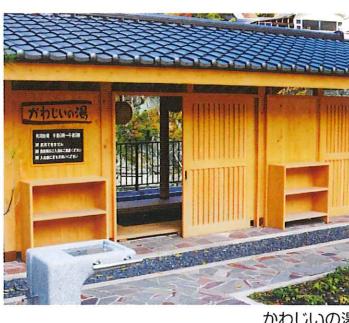


もっと川治を歩いてみよう! 川治温泉 観光案内



川治ふれあい公園 (MAP ①)

平成22年3月に完成した公園で、川治温泉のキャラクター「かわじい」さんがお出迎え。イベントスペースを兼ねた東屋や多目的トイレ、「かわじいの湯」「結びの湯」の二種類の足湯が楽しめ、また併設されている「かわじいふるさとの駅」には観光案内を兼ねた休憩所があり、お茶や川治の美味しい水が無料で飲めます。川治温泉街散策の際は是非寄りたいスポット。



かわじいの湯



川治温泉 薬師の湯 (MAP ②)

神経痛、関節痛、慢性消化器病。肌にやさしい温泉であることから「美肌の湯」としても人気があります。男風呂、女風呂、貸切風呂、低温サウナ(男女各1)、休憩施設、利用時間(10時~21時)、入浴料(市外一般500円/小学生300円)



薬師の湯 入り口

旧薬師の湯



男鹿川河川遊歩道 (MAP ③)

川治温泉の中心を流れる男鹿川沿いには遊歩道が整備され、川を泳ぐ魚を見ながら散策が楽しめます。

また、薬師の湯や川治ふれあい公園にも隣接し川治温泉散策時のオススメルートです。



男鹿川 (MAP ④)



あじさい公園 (MAP ⑤) と黄金橋 (MAP ⑥)

鬼怒川と男鹿川の合流点に架かる歩行者専用の橋で名前の由来はこの地に伝わる黄金伝説をもとに名付けされました。橋を渡った先には種類豊富なあじさいが楽しめるあじさい公園があります。

川治温泉 道祖神めぐり

(MAP ①)

「川治金精神」

川治温泉道祖神めぐりの物語はここから始まります。

この川治金精神は上流にある五十里湖の決壊時に埋没していましたが、その後再度発見され以来川治温泉の土地や温泉の守り神として多くの人々に親しまれてきました。

(MAP ③)

「南平山」 ～酒器持ち型道祖神～

ここにそびえる南平山には、今から800年ほど前源平の合戦で敗れた平家の大将「米沢淡路守」が、この地に逃れてきたが追っ手に追われる際、黄金や財宝をこの山のどこかに埋めたとの伝説が言い伝えられています。

この道祖神は土地や黄金の守り神として安置され、平家の盛衰を偲ぶと共に、今後の繁栄を願い酒器を交わしています。

(MAP ②)

「薬師の湯」 ～腕組型道祖神～

川治温泉の起源は享保8年に五十里湖の決壊時に、男鹿川のほとりに温泉が湧いていたのを木材搬出の作業時に発見されてとされています。

川治の温泉に浸かり、いつまでも健康で仲良く幸せに、との願いをこめてこの道祖神は男女仲良く腕を組んでいます。

(MAP ⑤)

「新男鹿橋」 ～合掌型～

江戸と会津を結ぶ主要街道として栄えた「会津西街道」ですが、重い荷物を背負った馬が怪我や命を落とすなど、幾多の難所がありました。その当時の人々にとって馬は家族同然であったため馬を供養し、旅の安全を願うための馬力神がこの新男鹿橋の近くに多く祀られています。

この道祖神は当時を偲び、旅の安全を願って合掌しています。

(MAP ⑤)

「おなで石」

川治温泉で昔から親しまれている御神石で、なでると子宝や安産に御利益があるとされています。

地元の人々はもちろん、遠方から訪れる方もいる隠れたパワースポットです。



(MAP ⑦)

「川治ふれあい公園」 ～合川石道祖神～

ここ川治温泉郷が鬼怒川と男鹿川が合流する地点に位置することにちなみ、出会いや縁結び、子孫繁栄の願いをこめ、それぞれの川の石(右が鬼怒川、左が男鹿川)を抱き合わせた自然石の道祖神です。



(MAP ④)

「浅間山」 ～温泉神社～

川治温泉の中心にそびえる浅間山は多くの神様が祀られ古くから神の山として崇められてきました。

また、川治温泉の源泉はすべてこの山の麓から湧き出でていることから、温泉の守り神としてこの温泉神社が祀られています。

(MAP ⑥)

川治温泉の道先案内人 「かわじい」



川治温泉には道案内や旅の安全、地域の守り神としての道祖神が街のあちこちにあり、昔から人々に親しまれてきました。そんな道祖神の化身として、川治温泉に訪れた皆様を親切にご案内するのが、川治温泉のキャラクター「かわじい」です。

かわじいのイメージは昔からいる川治温泉の長老で、川治のことなら「かわじい」に聞けばなんでも教えてくれる、やさしい道先案内人です。

川治温泉街には栃木県益子町在住の陶壁作家「藤原郁三先生」により、考案制作された3体の「かわじい」の陶像がありますので、川治温泉道祖神めぐりの際は是非会いに行ってみてください。

このほかにも街の中には物知りの「かわじい」さんがたくさんいるかもしれません!